

監査報告書

令和元年5月28日

沖縄市長

桑江 朝千夫 殿

監事

桑江良哲



監事

桑江ひとみ



私たち監事は、定款第18条により平成30年4月1日から平成31年3月31日までの社会福祉法人海の子福祉会平成30年度の監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び理事会に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計に関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について監査いたしました。

2. 監査意見

① 事業報告等の監査結果

一 事業報告書の項目については、関連する法令等に従った法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する事項について定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。